

大腿骨頸部骨折の治療予定(人工骨頭)

担当医師  
 担当看護師  
 担当リハビリスタッフ

様

術前			術後							
達成目標	手術に対する心身の準備が出来る。		痛みをコントロールできる。		安全に車椅子に乗れる。リハビリができる。		退院・転院または転科に対して心構えが出来る。		退院後の日常生活が理解できる。歩行できるまたは車椅子に30分以上乗れる。	
日付	入院～手術前日まで / /	手術前日 / /	手術当日(術前) / /	手術当日(術後) / /	術後1日目～術後2日目 / /	術後3日目～術後6日目 / /	術後7日目～13日目 / /	退院・転院・転科日 / /		
説明	★入院時入院の説明をします。 ★手術前の説明が医師よりあります。時間をご連絡します。 ★退院後の方向性を決定します。 (在宅・転科・転院・施設)	★看護師より術前・術後についての説明があります。 	★手術用の服に着替えます。 ★手術の時間になったらベッドのまま手術室へ向かいます。 ★メガネ、入れ歯、コンタクトレンズ、指輪、アクセサリーなどは外してください。 ★医療相談員との面談があります。(必要時)	★手術後医師より説明があります。 	★介護保険の説明を行います。(必要時)			★転科の場合は、リハビリ病棟代表者と家族と共に面談を行います。	★退院・転院・転科の説明を行います。 	
投薬注射手術	★2kgのおもりで足を引っ張ります。 ★医師の指示により点滴を行うこともあります。 ★血栓予防のくつ下をはきます。 ★医師の指示により、抗血栓薬を中止します。		★足を引っ張るのをやめます。 ★手術前に点滴を行います。 	★ドレーンが入ります。(出血するため) ★足に三角枕を取り付けます。	★ドレーンを抜きます。(術後2日目以降)	★抗生物質の点滴を行います。(術後3日目まで) ★ガーゼ交換を行います。(術後5日目以降) ★血栓予防のくつ下をぬぎます。 ★医師の指示により、抗血栓薬を再開します。		★三角枕を取り除きます。(術後7日目) ★抜糸を行います。(術後10日目以降)		
検査	★入院のための検査を行います。	★医師の指示により必要があれば行います。			★血液検査を行います。			★血液検査とレントゲンを行います。(術後7日目前後)		
食事	★常食です。(既往歴に応じて変更します。)	★21時以降は絶食です。	★朝9時まで水分可です。それ以降は飲めません。	★お腹の音を確認し、良ければ水分が開始となります。	★朝食より、頭を上げて食べる事ができます。 					
清潔	★温かいタオルで体拭きを行います。	★洗髪・爪切りを行います。			★痛みの状況により洗髪可です。			★抜糸後、傷の状態がよければシャワー浴ができます。 		
排泄	★ベッド上排泄です。 ★尿の管を入れます。	排便が無ければ浣腸を行います。				★尿の管を抜きます。				
安静度	★ベッド上安静ですが、寝返りや起き上がることは痛みに応じて可能です。 ★寝返りが出来ない場合は、看護師がお手伝いします。 ★枕で足を上げておきます。			★頭を上げないで下さい。(麻酔の副作用による頭痛・吐き気の出現を防ぎます)	★ベッド上安静ですが、寝返りや起き上がることは痛みに応じて可能です。	★ベッドに座ったり、片足で車椅子に乗る事ができます。 ★手術をした足を浮かせて動かしましょう。		★両足で立つことができます。		
リハビリ					★リハビリが始まります。			★歩く練習を始めます。 		
その他	手術・入院生活に対して不明な点があれば医師・看護師にお尋ねください。 リハビリに関する事(介助の方法、杖などの補助具、住環境など)については、リハビリスタッフにお尋ね下さい。									